様式2

都市再生整備計画　事後評価シート

武蔵嵐山駅西口地区

令和８年９月

埼玉県嵐山町

様式２－１　評価結果のまとめ

都道府県名	埼玉県	市町村名	嵐山町	地区名	武蔵嵐山駅西口地区		面積	6.2ha
交付期間	平成30年度～令和4年度	事後評価実施時期	令和8年度	交付対象事業費	815.1百万円	国費率	40%	

1）事業の実施状況

		事業名
当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路（武蔵嵐山駅西口駅前広場、町道菅谷36号線）、地域生活基盤施設（武蔵嵐山駅西口広場整備事業）、高質空間形成施設（武蔵嵐山駅西口大屋根整備事業、西口ロータリー植栽事業）
	提案事業	

		事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
当初計画から削除した事業	基幹事業	武蔵嵐山駅西口駐車場整備事業	民間事業者にて整備する方針となったため事業を削除した。	「駅を利用する年間平均の1日の乗降客数」に多少の影響を与えるが、他の要因で指標が変動する可能性があるため、指標・数値目標は据え置いた。
	提案事業			
新たに追加した事業	基幹事業			
	提案事業	地域創造支援事業（雨水管整備事業）	集中豪雨に対する地区全体の冠水等の対策として事業を追加した。	本計画の指標は、「駅を利用する年間平均の1日の乗降客数」及び「放置自転車・バイクの年間台数」のため影響はなかった。

交付期間の変更	当　初	平成30年度～令和4年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	
	変　更	―		

2）都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況

指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値 モニタリング	数値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
指標1	武蔵嵐山駅の乗降者数	人/日平均	7,729	平成27年度	8,500	令和4年度		6,328	×	あり		新型コロナウイルスまん延防止による外出自粛とその後のリモートワークの普及及びメインと考えていたラベンダーまつり等の各種イベントの中止やイベントの減少による影響を受け、駅利用者が減少したため目標値を下回る結果となった。	―
										なし	●		
指標2	武蔵嵐山駅の放置自転車・バイク数	台	73	平成28年度	7	令和4年度		0	○	あり		武蔵嵐山駅西口駅前広場・町道菅谷36号線等が整備されたことにより、建物の死角等がなくなった。それにともない放置自転車・バイク数がなくなり目標の達成につながった。	―
										なし			
指標3										あり			
										なし			
指標4										あり			
										なし			
指標5										あり			
										なし			

3）その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況

指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値 モニタリング	数値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
その他の数値指標1												
その他の数値指標2												
その他の数値指標3												

4）定性的な効果発現状況

・事業完了後、武蔵嵐山駅西口広場において各種イベント等が開催されるようになる等、武蔵嵐山駅西口地区における賑わい創出に貢献している。

5）実施過程の評価

	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
モニタリング		都市再生整備計画に記載し、実施できた		
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
官民連携による取組	武蔵嵐山駅西口駅前広場にて、エリアリノベーション事業者と連携して各種イベント等を開催した。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	○	エリアリノベーション事業者と協力して、今後もイベント等の開催を継続する。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
持続的なまちづくり体制の構築		都市再生整備計画に記載し、実施できた		
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

様式2－2　地区の概要

武蔵嵐山駅西口地区（埼玉県嵐山町） 都市再生整備計画事業の成果概要								
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標　：嵐山町の玄関口の活力の復活 小目標①：武蔵嵐山駅西口の良好で魅力的な空間の形成 小目標②：武蔵嵐山駅周辺の環境整備と利便性の向上	武蔵嵐山駅の乗降客数	単位：人／日平均	7,729	H27	8,500	R4	6,328	R4
	武蔵嵐山駅の放置自転車・バイク数	単位：台	73	H28	7	R4	0	R4



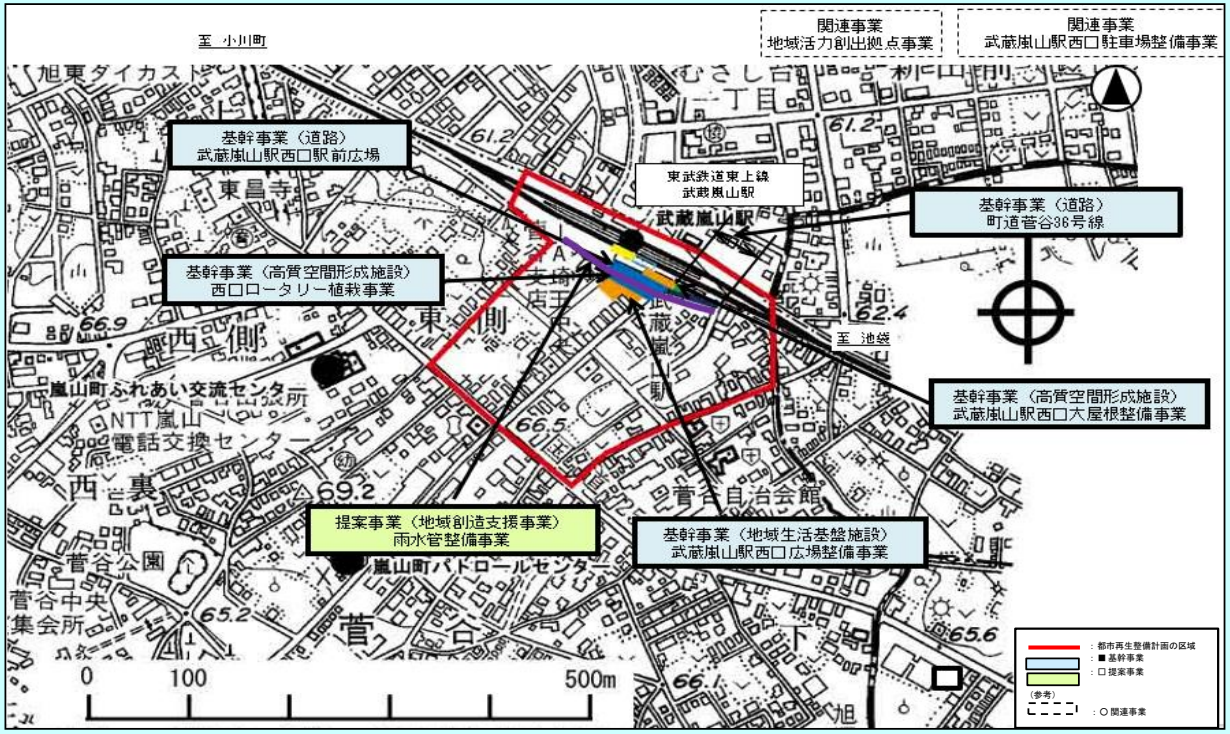
武蔵嵐山駅西口広場



武蔵嵐山駅西口広場整備事業



町道菅谷36号線





武蔵嵐山駅西口大屋根整備事業



西口ロータリー植栽事業



雨水管整備事業

まちの課題の変化	・武蔵嵐山駅西口の駅前スペースが狭小のため、車両通行スペースと歩行者が交錯して危険な状況となっていたが、道路や広場の整備により、高齢者・障碍者・子育て世代等を含む利用者等の利便性及び交通結成点としての機能が向上した。 ・これまで駅前でのイベントは相談があってもできるスペースがなかったが、駅前広場の整備によりイベントが定期的に開催されるようになった。
今後のまちづくりの方策（改善策を含む）	・武蔵嵐山駅西口の道路整備や広場整備により、まちなかを快適に移動できる環境整備が整ってきているが、県道深谷嵐山線から県道武蔵嵐山停車場線との交差点が狭小であり、観光のための大型バスが進入できない状況となっている。現在、県とも協議を進めているが、観光による地域の賑わい創出のため、今後も県と連携した交差点改良事業を推進していく。 ・整備した道路等のインフラ施設について、地元と協働しながら適切に維持管理を行い、状態を良好に保つことで継続的に整備効果を維持していく。